



ishi

Planning & Design Co.

CO-CREATION WITH PEOPLE

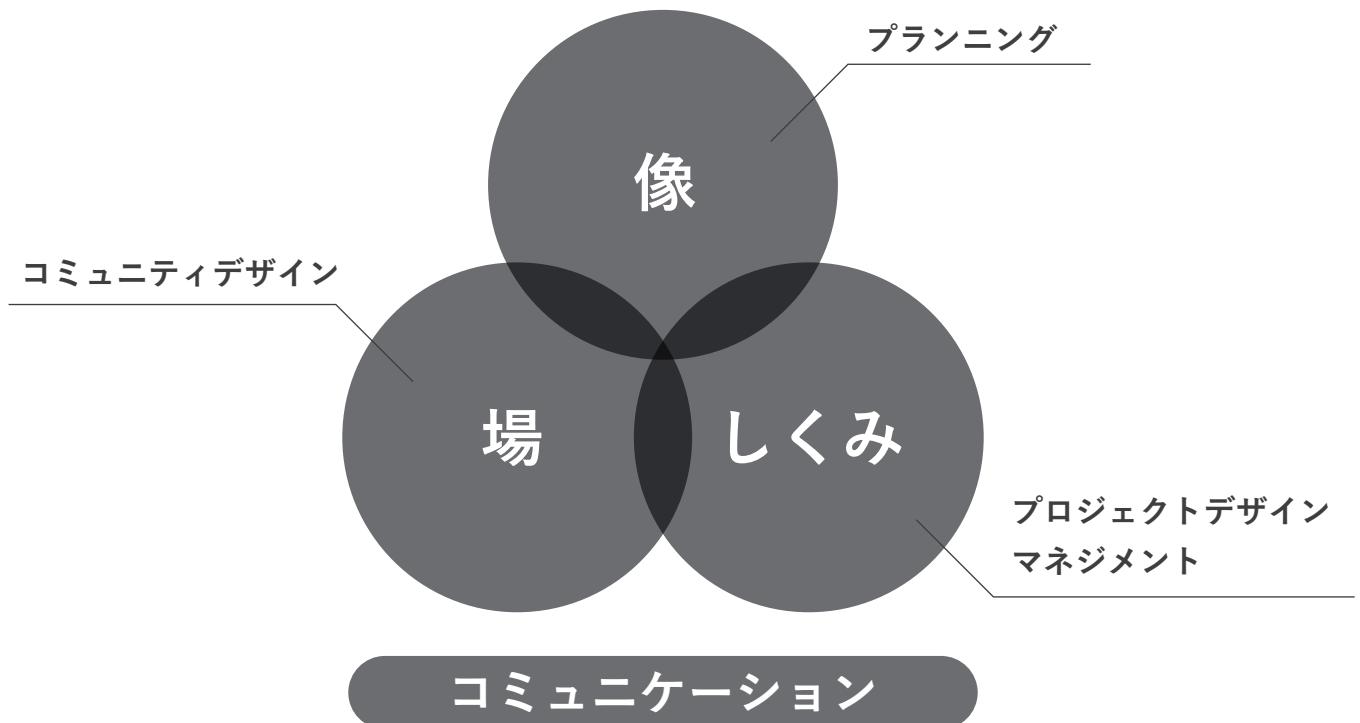


Planning & Design

CO-CREATION WITH PEOPLE

共にまちの未来を創ります

まちづくりの未来を創る3つのデザイン



まちの目指す姿としての「像」のデザイン。

まちが持つ力を引き出す「場」のデザイン。

「像」と「場」を持続的に生み出す「しくみ」のデザイン。

まちづくりに必要な3つのデザインで、

まちと人の活動の力になりたい。

わたしたちは、そんな想いでまちづくりに取り組んでいます。

PLANNING

プランニング 像

「像」を共に描き、 その実現に向けた取組の道筋を計画的に組み立てる

現地調査、統計調査、インタビュー・アンケート・ワークショップ等の成果や分析をもとに、まちの資源や課題を体系的に整理します。そして、目指すまちの「像」を描き、実現に向けた取組の道筋を計画的に組み立てます。

都市計画、景観、歴史・文化、福祉、防災、防犯、観光、公共施設整備・活用等、多様な分野において、構想・計画・ガイドライン・ルール等の作成に取り組んでいます。

重点まちづくり構想にもとづく 国立富士見台の「価値継承型」まちづくり

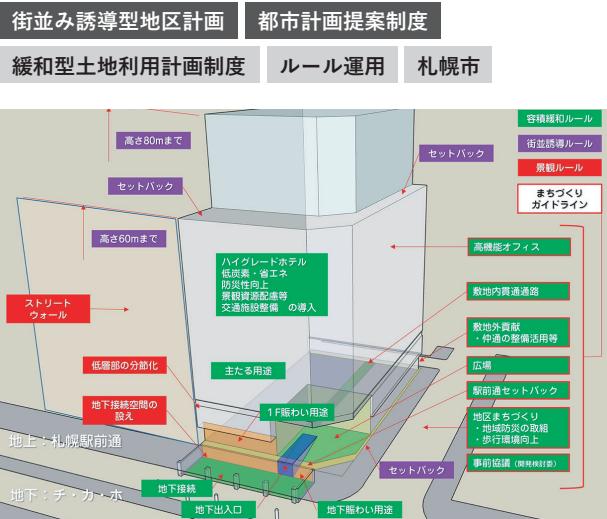
公共施設再編 団地まちづくり 地域包括ケア 場所の価値 コミュニティインフラ

ワークショップ クラブサバーブ 専門家共同研究 重点プロジェクト 協働まちづくりの手引書 国立市



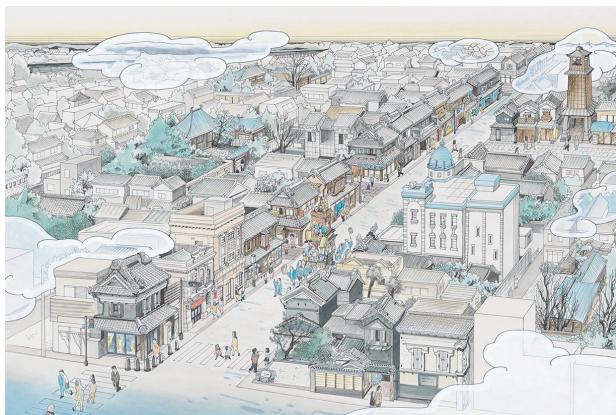
公共施設が集積し、大規模団地が立地する富士見台地域。国立市の暮らしの中核となる緑豊かで閑静な住宅地市街地です。この魅力ある環境を持続可能なものにするため、富士見台地域の「場所の価値」を明らかにし、その価値を継承、また、さらに高めていくための具体的な方策をまとめた「富士見台地域重点まちづくり構想」の策定を支援しました。現在は、重点構想を実現するための取り組みを推進するフェーズに進み、その中のひとつとして「クラブサバーブ」の企画運営支援を行いました。「クラブサバーブ」は、まちに関わる入口として、まちを良くするプロジェクト企画からその実現までをサポートするワークショッププログラムです。「クラブサバーブ」を通じて生まれたプロジェクトが、ワークショップの場に留まらず、富士見台地域に展開し、まちに新たな動きが生まれています。

札幌駅前通北街区 地区計画等の作成・運用



地権者が自ら描いたまちづくりビジョンを実現するために、地区計画と沿道の景観形成、広場活用等を三位一体で運用するルールづくりを支援。開発案件ごとに事前協議する場（事務局：札幌駅前通まちづくり（株））も整え、運営も支援しています。

歴史的な町並みの保存と継承に向けた 計画とガイドラインの作成



川越の町並み保存は、住民主体の取組と文化財行政の連携により、進められてきました。重要伝統的建造物群保存地区の選定に向けた保存計画等の策定や、その後の運用蓄積を基にしたガイドラインの制作に取り組みました。

奄美らしい観光のあり方を考える 奄美群島観光しまづくりプラン



奄美の島独自の文化や自然環境を生かしながら、観光客と島民がともに満足できる奄美らしい観光のあり方を検討し、群島全体の観光のマスターplanとして取組むべき施策などをとりまとめました。

小さなまちの未来を描く ビジョンとアクションプランの作成



深刻な人口減少に直面した人口約3,000人の小さなまち、鳥取県若桜町において、目指すべきまちの将来像と、その実現に向けた、持続可能なまちづくりプロジェクトを具体的に示す「若桜町未来ビジョン」の策定を支援しました。

COMMUNITY DESIGN

コミュニティデザイン 場

「場」を共にすることで、
まちと人、活動と人、人と人がつながり、創発的取組を生み出す

関係者の思いや知恵が結集し、まちを豊かにする創発的取組が生まれるように、人が、話し合う、企画する、活動するといった各段階にふさわしい「場」をつくります。

まちを知る、地域資源や課題を整理する、計画やルールをつくる、プロジェクトを企画する、プロジェクトの実践体制をつくる、まちの空間・拠点を活用・運営するなど、目的に応じた効果的なプロセスと体制を組みながら「場」の企画・運営を担います。

南町田拠点創出まちづくりプロジェクト

まちのがっこうシリーズ

コミュニティデザイン まちのがっこう プレイスマейキング 公園 活用 市民参加 伐採木の活用 社会実験
参加のデザイン まちライブラリー



南町田グランベリーパーク駅（2019年10月改称）周辺の再整備を契機とした鶴間公園の改修にあわせて3年連続で、市民や活動団体が公園やまちで自分のやりたいことを先駆者に学び、実践してみる「まちのがっこう」シリーズを展開しました。小学生でも、初めてまちで活動する人でも、自分なりの形でまちに関われて、まちびらき後も継続的な賑わいを生み出すコミュニティの土台づくりのお手伝いをしました。

産学官民連携による「次世代郊外まちづくり」プロジェクト

郊外住宅地 田園都市 産学官民 共創
コミュニティリビング



持続的な郊外住宅地の実現を目指し、2012年から産学官民が連携したまちづくりプロジェクトを実施しています。その中でプロジェクトのフェーズに合わせながら、多様な主体が共創する取組の支援を行なっています。

KANDA for People～神田ファンと一緒につくる公共空間活用社会実験

プレイスメイキング 社会実験 参加のデザイン
プロセスメイキング 道路活用 シビックプライド



これからの中田警察通り周辺を車中心から人中心のまちに変えるため、地域の方だけでなく、神田ファンのみなさんと一緒に、車道や沿道店舗、駐車場等の公共空間を活用した社会実験を実施し、今後の公共空間活用のあり方を整理しました。

市民が考える気候変動対策 「多摩市気候市民会議」

気候市民会議 気候危機 脱炭素 無作為抽出
くじ引き民主主義 多摩市



2019年にヨーロッパではじまった「気候市民会議(Climate Assembly)」を受け、市民一人一人が当事者として気候変動対策について話し合う場の企画・運営を行い、将来像や方針、テーマ別具体策を盛り込んだ提案をまとめました。

みんなでちょっとまちづくり 「ちょこまち」

ちょこまち 北海道 協働まちづくり
市民参加 伊達市



市民が主体的に関わるまちづくりを推進するため“ちょこまち”を実施しています。講義を通じて参加者のみなさんと一緒にまちづくりの企画を考え、地域で実践し、報告会をする3ステップの講座の講師と企画・運営支援を行っています。

PROJECT DESIGN & MANAGEMENT

プロジェクトデザインマネジメント しくみ

「しくみ」をつくり、持続可能な事業を共創する

まちづくりの取組が持続可能な事業として、まちに根付き、次世代へ継承され、さらに魅力ある事業へと育っていく循環共創される「しくみ」づくりを目指しています。

まちづくり組織の立ち上げ、地域団体の活動支援、まちづくりや施設運営に関する事業計画検討支援、エリアマネジメントの推進支援等に取り組んでいます。

都心部のエリアマネジメントを牽引する

札幌駅前通のまちづくり

エリアプラットフォーム エリアマネジメント まちづくり会社 公共空間活用 チ・カ・ホ アカプラ 広場条例
エリアマネジメント広告 札幌市 札幌駅前まちづくり（株）



札幌冬季オリンピックの際に地下鉄が整備され沿道の街並み形成も進んだ札幌駅前通が40年ぶりに再整備されるのを契機に、沿道地権者によるエリアマネジメント組織の立ち上げを支援しました。札幌駅前通まちづくり株式会社は、チ・カ・ホとアカプラ（札幌市北3条広場）における公共空間の管理・運営を基幹事業としながら、その収益を札幌駅前通地区の魅力向上に資する多様な自主事業の展開という形で還元しています。また、2022年からは沿道地権者との連携を一層強化し、事業を展開していくためのエリアプラットフォーム（まちづくり体制の再構築）の検討をスタートし、チ・カ・ホをはじめとした公共的空間の活用によって、エリア価値の向上につながる持続可能なエリアマネジメント手法の検討と実践に取り組んでいます。

日本一多様な文化のまちを目指す 中野駅周辺エリアマネジメント

エリアマネジメント ビジョン アクションプラン
公開空地等 活用ルール 制度設計 社会実験



中野駅周辺で複数の再開発事業により起こる大きなまちの変化を契機に、エリアの魅力をより高めていくため、エリアマネジメントの取り組みを推進しています。ビジョンや新しくできる空間活用ルールの骨子などをまとめました。

郊外住宅地「もみじ台」の公共資源 活用と住み続けられる地域づくり

住み続けられるまち 公共資源の活用 郊外住宅地
エリアマネジメント もみじ台 札幌市



問い合わせ
もみじ台管理センター
運営運営者：
三興美装工業株式会社
札幌厚別区もみじ台北7
tel-1
f 011-897-7431
k 011-897-7511

営業時間

ようこそ もみじ台管理センターへ

貸室・賃駐車場をご利用の方はもみじ台管理センター窓口でお申し込みください。

貸室

大きく分けて7つのお部屋があります。

詳しくは▶こちら

賃駐車場

月極のほか、一日からの利用もあります。

詳しくは▶こちら 申込用紙は▶こちら

新着情報

札幌市が整備した郊外住宅地「もみじ台」の集会施設を、民間事業者が運営し、利益の一部を地域貢献事業に活用しています。多世代が住み続けられる地域をめざし、地域の課題をふまえた講座や体験の実施、情報発信等の支援を行っています。

約3,500m²の森を中心とした エリアマネジメント

青山 3,500m²の森 気品の継承 文化的発展
エリアマネジメント ののあおやま



北青山三丁目のまちづくり事業で創出される約3,500m²の森を中心に、青山らしい「気品の継承」と「文化的発展」をテーマとしたエリアマネジメントに取り組むために、組織と運営スキームの検討を行いました。

地域による空き家活用の先行 モデルづくりとノウハウの横展開

空き家活用 空き家の見守り 郊外住宅地
モデル事業 マッチング制度 川崎市



川崎市内の郊外住宅地において、町会による空き家を活用した地域の居場所づくりを支援しました。そのノウハウの横展開を図る手引書として「町内会・自治会など地域による空き家の見守りと活用事例BOOK」をまとめました。

COMMUNICATION

コミュニケーション

「像」「場」「しくみ」への共感や応援の輪を広げる

描かれた「像」、企画された「場」、検討された「しくみ」は、多くの人に伝わることで、共感や応援の輪が広がり、それが原動力となり、実現に一歩ずつ近づいていきます。

その実現のために、わかりやすいデザインや情報発信、効果的な理解・学び・体験ができる機会の提供に力を入れています。

広報等の編集・デザイン、イラストやCGの制作、WEBやSNSを活用した情報発信、フォーラム・セミナーの企画・運営、イベント・オープンハウス・展示会の企画・運営、多様なワークショッププログラムの開発・運営等に取り組んでいます。

複合施設「二子玉川ライズ」100人のワーカーと考える タウンマネジメントの未来

ワークショップ 100人会議 ニ子玉川ライズ タウンマネジメント エリアマネジメント アイデア100本ノック
オフィスワーカー 交流会



広場を中心としたブランディング、一体的な管理・運営などのタウンマネジメントを展開している二子玉川ライズ。開業からの5年間のタウンマネジメント活動を振り返るとともに、将来像からのバックキャスティングにより、中長期的なタウンマネジメント戦略の立案を行いました。検討過程では、二子玉川ライズで働く若手オフィスワーカー約80名との「キラリと光る未来のライズ アイデア100本ノック＆交流会」を開催し、施設全体のチームアップとともに、タウンマネジメントをより魅力的にするアイデア出し合う大規模ワークショップを実施し、その成果を活かした戦略づくりを行いました。

渋谷の未来像を描く



まちづくりマスターplan 像を描く
イラスト スクランブル交差点
渋谷民 渋谷区

間違い探しで楽しく学ぶ UD



ユニバーサルデザイン バリアフリー
福祉のまちづくり 地域福祉
間違い探し パンフレット 板橋区

農産物のブランディング



ネギマッチョ ネギ人生産組合
農業組合 農産物
ブランディング 豊岡市

子どもと描く雲のまち



まちの模型 コミュニティカフェ
子ども 自由な造形 くもプラザ
仮想都市

参加できるまちづくり展覧会



オープンワークショップ
まちの将来像への意見聴取
アウトリーチ 町田市

遊んで学ぶ環境絵本



環境 絵本 カワサキプラネット
すごろく クイズ 若者 協働
川崎市

まちのキャラクターデザイン



ゆるくないキャラ 宮前兄妹
キャラクターデザイン メロー
コスミン 川崎市宮前区

行政施策をゲームで体験



ボードゲーム 資産マネジメント
公共施設の地域最適化
カワタン アニマル市民

SDGs を遊びながら探索



いたばしさんぽ SDGs 未来都市
ボードゲーム 絵本のまち
学習教材 板橋区

会社概要

ABOUT US

名称 株式会社石塚計画デザイン事務所

資本金 1,000 万円

所在地 **Sapporo office** (本社)

〒060-0002

札幌市中央区北 2 条西 2 丁目 26 道特会館 4 F

TEL:011-251-7573 FAX:011-251-7574

Tokyo office

〒150-0045

東京都渋谷区神泉町 20-24 BRICKS 7 F

TEL:03-3461-5120 FAX:03-3461-5144

業務内容

- ・マスタープラン・各種分野別
計画等の策定支援
- ・市街地や公共施設等の再編・
整備・運用の検討支援
- ・都市計画・地区計画などに
よる地区まちづくり
- ・都市デザイン・景観まちづくり
- ・福祉のまちづくり・地域福祉
活動の支援
- ・地域固有の歴史や文化を継承
するまちづくり
- ・エリアマネジメント
- ・防災・防犯まちづくり
- ・交流促進・観光
- ・町村・集落の地域資源を活かす
まちづくり
- ・コミュニティの拠点づくり
- ・住民自治や住民活動の支援
- ・広報等の編集・デザイン
- ・調査・研究、事業評価・立案
- ・研修
- ・フォーラム等の企画・運営

沿革

昭和 59 年 4 月 11 日 設立

平成 3 年 9 月 1 日 東京事務所設置

平成 14 年 4 月 30 日 株式会社柳田石塚建築計画事務所より社名変更

登録

建設コンサルタント 登録番号・部門: 建 05 第 9178 号 都市計画及び地方計画部門

一級建築士事務所 登録番号: 北海道知事登録(石)第 6636 号

私たちのチーム

OUR TEAM

代表取締役（共同代表）

野渕 幹生（技術士 - 建設部門 都市及び地方計画 - 、再開発プランナー） · 千葉 晋也 · 安富 啓

スタッフ

相澤 くるみ · 鎌田 桜子 · 吉川 真珠美 · 蔵田 恵（一級建築士／管理建築士） · 後藤 由紀 · 小林 春美

佐藤 宣章 · 丹藤 卓也 · 濱本 智子 · 三宅 紗葉子 · 村合 瑛 · 牟禮 菜子 · 若島 慎兵

顧問

石塚 雅明（一級建築士、技術士 - 建設部門 都市及び地方計画 - ）

主な取引先

CLIENTS

奄美群島広域事務組合、板橋区、大田区、小田原市、柏市、葛飾区、川越市、川崎市、北区、国立市、桜川市、札幌市、七戸町、杉並区、世田谷区、草加市、滝上町、伊達市、多摩市、東京都、栃木市、苦小牧市、中野区、長野市、練馬区、八王子市、北海道、町田市、三鷹市、南房総市、武藏野市、大和市、湧別町、横手市、横浜市、若桜町（五十音順）

学校法人工学院大学、学校法人昭和大学、株式会社アトリエブンク、株式会社石勝エクステリア、株式会社 NTT データ経営研究所、株式会社建設技術研究所、株式会社シグマ開発計画研究所、株式会社ジェイアール東日本都市開発、株式会社竹中工務店、株式会社トーニチコンサルタント、株式会社中川町地域開発振興公社、株式会社日建設計総合研究所、株式会社文化財保存計画協会、株式会社まちづくり三鷹、株式会社三菱総合研究所、株式会社ランドスケープ・プラス、株式会社 UR リンケージ、株式会社リクルート、川崎市住宅供給公社、俱知安商工会議所、京王電鉄株式会社、京浜急行電鉄株式会社、公益財団法人せたがや文化財団、公立大学法人東京都立大学、札幌駅前通まちづくり株式会社、サッポロ不動産開発株式会社、昭和株式会社、大和ハウス工業株式会社、たちきたエリアマネジメント、東急株式会社、東京建物株式会社、戸隠地区住民自治協議会、独立行政法人都市再生機構、野村不動産株式会社、野村不動産ホールディングス株式会社、三井不動産株式会社（五十音順）